

目標達成計画

作成日：平成 27 年 3 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	利用者様の介護度が上がり、施設内でも重度化が進んでいる。	重度化、終末期状態に至った場合の事業所としての対応を明確化する。	重度化、終末期状態に至った場合、どのように対応するのかを事業所として明確化し、家族とも話し合いの場を作る。	6ヶ月
2	6	安全性を考慮すると、現段階ではやむなく出入り口を施錠対応としている。	玄関施錠について、全職員で話し合い、身体拘束について再認識を行う。	日中の一定時間、段階的な開錠を試みる。全職員で研修を行い、話し合う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。